



中北小学校 学校だより

そ っ た く き

啐啄の機 NO.10

令和2年12月10日(木)

上天草市立中北小学校

文責：横山

## 力走！持久走大会

12月6日(日)に校内持久走大会を行いました。この日は、天候に恵まれ、風もなく絶好の持久走日和でした。子どもたちは、たくさんの保護者の皆さんに応援していただき、練習の時以上の力強い走りでがんばっていました。やはりお家の方々の応援や励ましが一番の力になるようですね。この持久走大会を通して、「きついことを乗り越えた先には喜びがある」ということを実感してくれたのではないかと思います。

応援に駆け付けていただいた保護者の皆様、大会運営のお仕事を引き受けていただいたPTAの皆様にご心よりお礼申し上げます。

また、持久走大会終了後には学級懇談会を行い、たくさんの保護者の皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。



## 優しさを育む

3・4年生は総合的な学習の時間に「福祉」をテーマに追究をおこなっています。そこで、地域学校協働活動推進委員の西川みち恵さんを中心に、上天草市社会福祉協議会の皆さんにご協力いただき、様々な活動に取り組んでいます。10月16日は高齢者体験学習、11月6日には手話体験教室、11月18日は車椅子体験学習を行いました。子ども達はそれぞれの学習に真剣に取り組んでおり、相手の立場になって考えるということを学んでいます。

手話体験教室では、上天草市の手話サークル「みつば会」の皆さんにもご協力をいただきました。手話での自己紹介や手話を使っての歌を教えていただきました。最後に子ども達からの質問にお答えいただきました。その中で「耳が不自由で一番困ることはどんなことですか」という質問に対し、「相手に自分の思いが伝わらない時があること」と答えていただきました。子ども達はとても深くうなずいていました。きっと、子ども達も、自分の思いが相手にうまく伝えられなかったり、誤解されたりして、もどかしい思いや悲しい思いをしたことがあると思います。そんな時に味わった切ない気持ちはみんな同じである



と「共感」できたからこそ、深くうなずいたのだと思います。この「共感」の気持ちが、困っている人に出会ったら手を差し伸べようと思う「優しさ」を育てていくのだと思います。

これらの「福祉」の体験活動を通して、子ども達は貴重な学びを積み重ねています。お世話になった方々に心より感謝申し上げます。

## 授業参観お世話になりました

11月20日（金）に授業参観を行いました。本来であれば学習発表会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各教室での授業となりました。それぞれの教室で子ども達は、調べたことや、練習してきたこと、できるようになったことの発表を行い、保護者の皆様には2学期の学習の成果を見ていただけたことと思います。お忙しい中、ご参観いただきありがとうございました。



## お魚料理教室

11月6日（金）上天草市漁業者クラブ、上天草市農林水産課のみなさんに来校していただき、お魚料理教室が行われました。子ども達に1人2匹ずつ、この日の朝に水揚げされたばかりの鯛を用意していただき、鯛のもみじ焼き作りに挑戦しました。子ども達は最初のうちは不安そうに包丁を持っていましたが、漁業者クラブの皆さんに指導していただき、上手に鯛を3枚におろし、見事に料理を完成させました。また、鯛飯や鯛の潮汁もつくっていただきました。子ども達は大満足でした。



## 第2回学校運営協議会

11月12日（木）に第2回学校運営協議会を行いました。この日は学校運営委員の宮本稔さん、沼田たきえさん、益田浩一さん、中田澄男さん、佐伯秀昭さん、橋口美紀子さん、西川みち恵さんにご参加いただきました。まずは学校より、これまでの教育活動について、ご報告いたしました。その後、子ども達の学習や生活の様子、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて協議いたしました。ここでいただいた貴重なご意見を今後の教育活動に活かしていきたいと思っております。委員の皆様大変お世話になりました。

## いきなり団子づくり

11月13日（金）に、荒木久子さん、宮崎美子さん、中田久子さん、成田順子さん、山本孝子さん、東矢佳子さんに来校していただき、1、2年生が生活科の学習でいきなり団子作りを行いました。この日使ったサツマイモの一部は1、2年生が苗を植え、収穫したものでした。子ども達は「ねんどみたい」といいながら、楽しそうに団子をつくっていました。できあがったいきなり団子を、収穫の喜びをかみしめながら、おいしそうに食べていました。ご指導していただいた皆様、ありがとうございました。

